

古代を解く、語りあう。



# 鞠智城 シンポジウム

KIKUCHIO  
SYMPOSIUM

熊本会場

平成24年 8月26日 日

【定員】600名 【開演時間】13:00 【終了時間】17:30  
【場所】ホテル熊本テルサ テルサホール

ここまでわかった鞠智城 鞠智城解明の最前線

【最新調査結果報告】……………熊本県教育委員会  
【講演】

- 鞠智城跡の築造時期と貯水池について……………九州国立博物館展示課長 赤司 善彦
- 古代山城築造の意義……………元岡山大学教授 狩野 久
- 百済仏像と東アジア……………九州大名堂教授 大西 修也

【パネルディスカッション】  
 コーディネーター……………東京大学大学院教授 佐藤 信  
 パネラー……………九州国立博物館展示課長 赤司 善彦  
 元岡山大学教授 狩野 久  
 九州大名堂教授 大西 修也

福岡会場

平成24年 9月22日 土・祝

【定員】300名 【開演時間】12:30 【終了時間】17:00  
【場所】九州国立博物館 ミュージアムホール

ここまでわかった鞠智城 古代山城の歴史を探る

【最新調査結果報告】……………熊本県教育委員会  
【講演】

- 鞠智城の創設について……………福岡大名堂教授 小田 富士雄
- 東アジア史からみた鞠智城……………中央大教授 石井 正敏
- 地方官衙と鞠智城……………奈良大教授 坂井 秀弥

【パネルディスカッション】  
 コーディネーター……………東京大学大学院教授 佐藤 信  
 パネラー……………福岡大名堂教授 小田 富士雄  
 中央大教授 石井 正敏  
 奈良大教授 坂井 秀弥

同時開催 鞠智城企画展 期間：平成24年9月11日〔火〕～23日〔日〕



# 鞠智城シンポジウム

KIKUCHIJO SYMPOSIUM

鞠智城は、東アジア情勢が緊迫した7世紀後半(約1300年前)に大和朝廷が築いた古代山城です。

周囲の長さ3.5km、面積55haの規模を持つ城で、1967年から熊本県の発掘調査により八角形建物跡をはじめとする72棟の建物跡や貯水池跡、土塁跡など貴重な遺構が相次いで発掘されています。さらに2009年の調査では、百済系銅造菩薩立像が出土するなど遺跡の重要性が高まっています。

今回のシンポジウムでは、最新の調査結果の報告、様々な分野の研究者による鞠智城研究に関する講演のほか、これからの鞠智城・古代山城の調査研究の成果、意義・重要性などについて話し合います。



## アクセスMAP

### 熊本会場 ホテル熊本テルサ テルサホール



※当日は、駅庁の駐車場(無料)をご利用下さい

### 福岡会場 九州国立博物館 ミュージアムホール



※駐車場には限りがありますので、なるべく公共交通機関をご利用下さい

## 鞠智城シンポジウム 申込要項

申込締切

- ① 熊本会場 8月16日(木) 必着
- ② 福岡会場 9月12日(水) 必着

参加費

無料

申込方法

本紙下記にご記入の上、FAX、郵送またはメールで熊本県教育庁教育総務局文化課までお申込みください。

定員

- ① 熊本会場：600名
- ② 福岡会場：300名

### ■鞠智城シンポジウム参加申込み

**FAX 096-384-7220**

会場名	参加会場に○印をつけてください (両方参加も可能)	① 熊本会場	② 福岡会場
お名前	フリガナ	TEL	-
ご住所	〒		

※事前申込みをお願いします。申込みをされた方には入場券をお送りします。申込みをされていない場合も当日参加できますが、申込みされている方を優先してご案内します。

■メールでの申込みの方は、下記ホームページ内の申込書式にご記入下さい。

宛先 〒862-8609 熊本中央区水前寺6丁目18-1/熊本県教育庁教育総務局文化課

お問い合わせ TEL 096-333-2707

ホームページ <http://www.pref.kumamoto.jp/>

[個人情報の取り扱いについて] 参加申込みによりお知らせいただいた個人情報につきましては、本シンポジウムの参加登録のみに使用いたします。